付録

パソコンと接続する場合のカメラの設定

カメラとパソコンをUSB、シリアル、LANで接続して使うとき、パソコンやネットワークの環境によっては、カメラ側の設定を変更しないとうまく動作しない場合があります。ここでは、カメラ側の設定を変更する方法を紹介します。

PC 接続環境を設定する

パソコンとカメラをダイレクトに接続した場合（USBまたはシリアルで接続した場合）には、データのやりとりのために、お互いのIPアドレス（宛先を示す住所のようなもの）を設定します。

補足
- ここで設定する2つのアドレスは、カメラとパソコンをダイレクトに接続した場合に、カメラとパソコンの間だけで使用するローカルなアドレスです。
- 「接続 PC IP アドレス」と「RDC-i700 IP アドレス」の設定は Macintosh と接続するときにのみ有効となります。Windowsの場合には無効となります。（Windows の場合にはこの設定は必要ありません）

●接続速度設定

シリアルケーブルでパソコンとカメラを接続している場合に、その通信速度を設定します。安定した通信が行われない場合などに、この設定を低くしてください。

●接続 PC IP アドレス

カメラが接続されているパソコンのIPアドレスです。「xxx.xxx.xxx.xxx」（それぞれの xxx は 0 ～ 255 の数字）の形式で設定します。

工場出荷時には、「192.168.187.183」に設定されています。

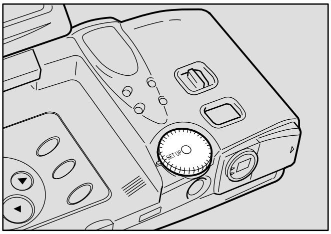
● RDC-i700 IP アドレス

カメラ自身の IP アドレスです。

工場出荷時には、「192.168.187.184」に設定されています。

❶ **モードダイヤルを［SETUP］に合わせます。**

初期設定メニューが表示されます。



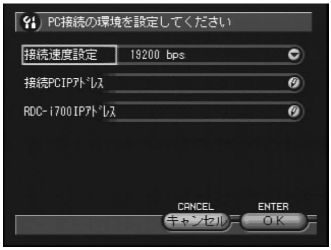
❷ **［PC 接続環境］を選びます。**

PC 接続の設定画面が表示されます。



❸ **各項目の設定を行います。**

参照 ・カメラ編「ソフトキーボードを使う」



❹ **設定が終了したら、［OK］を選びます。**

設定が完了し、初期設定メニューに戻ります。

付録

ネットワーク環境を設定する

LAN 接続用カードを使って、ネットワークにカメラを接続した場合には、他のLAN機器やインターネットとのデータのやりとりのために、ホスト名やいくつかのアドレス（ネットワーク上の住所のようなもの）を設定します。

工場出荷時には、比較的一般的な設定になっていますので、通常は設定を変更する必要はありません。
うまくカメラとパソコン間の通信ができない場合や、カメラの IP アドレスを固定にして使いたい場合などに設定を変更してください。

重要
・IPアドレスを変更した場合には、カメラの電源を一旦切り、再度入れ直してください。

●ホスト名
ネットワーク内での、このカメラの名称です。工場出荷時には、空欄になっています。このホスト名は、自由に設定していただいてかまいません。

● DNS サーバーアドレス（ドメインネームサーバアドレス）
ドメインネームサーバ（DNS）のアドレスを設定します。
工場出荷時には、空欄になっています。ネットワーク内にドメインネームサーバが設置されている場合には、そのアドレスを設定してください。

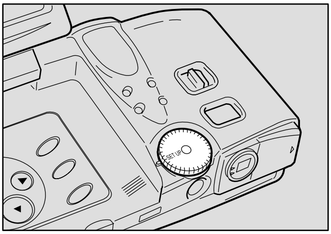
●ゲートウェイアドレス
ゲートウェイのアドレスを設定します。工場出荷時には、空欄になっています。ネットワーク内にゲートウェイが設置されている場合には、そのアドレスを設定してください。

● RDC-i700 IP アドレス
カメラ自身のIP アドレスです。工場出荷時には、「0.0.0.0」に設定されています。「0.0.0.0」に設定されている場合には、IPアドレスをネットワーク内の機器（ルータなど）から DHCP を使って自動的に取得します。
カメラのIP アドレスを固定にしたい場合には、このアドレスを変更してください。このとき、ドット「.」で区切られた4つの数字のうち、先頭の2つもしくは3つの数字は、お使いのネットワークのネットワークアドレスと同じにしなければなりません。詳しくは、ネットワーク管理担当者にご相談ください。

●サブネットマスク
ネットワーク管理のための設定です。工場出荷時には、空欄になっています。

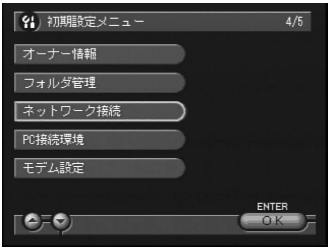
❶ モードダイヤルを［SETUP］に合わせます。

初期設定メニューが表示されます。



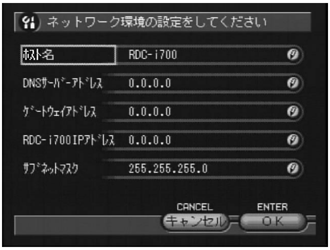
❷［ネットワーク接続］を選びます。

ネットワーク環境の設定画面が表示されます。



❸ 各項目の設定を行います。

参照 ・カメラ編「ソフトキーボードを使う」



❹ 設定が終了したら、［OK］を選びます。

設定が完了し、初期設定メニューに戻ります。

モデムとLANを切り替える

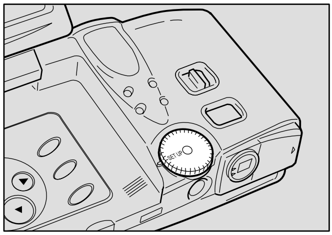
セットされたカードを、「モデム」として使用するか、「LANカード」として使用するかを選択します。パソコンと接続するときは、［LAN］を選択します。

補足 ・この設定は、モデム機能とLAN機能の両方の機能を持っているカードを使用するときに使います。通常の通信カードやLANカードをお使いの場合には、設定する必要はありません（自動で認識します）。

重要 ・「LAN」接続で利用した後、再び「モデム」接続で利用する場合には、同様の操作で「モデム」を選択してください。

❶ モードダイヤルを［SETUP］に合わせます。

初期設定メニューが表示されます。



❷［モデム／LAN切替］を選びます。

モデム／LANの設定画面が表示されます。



❸［LAN］を選んだ後、［OK］を選びます。



補足 ・LANからモデムに切り替えるときは、「モデム」を選択します。

設定が完了し、初期設定メニューに戻ります。

エラーメッセージが表示されたときは

操作を間違えたり、何らかの問題で処理が実行できないときには、エラーメッセージが表示されます。ここでは、その原因と対処方法を説明します。

補足
・ここでは、パソコンの画面に表示されるエラーメッセージについて説明しています。カメラ側の画面に表示されるエラーメッセージについては、「カメラ編」「通信 / インターネット編」をご覧ください。
・Macintosh をお使いの場合、エラーメッセージに関する情報は、付属の CD-ROM の「お読みください」に記載されています。必要に応じてご覧ください。

Web ブラウザで表示されるエラーメッセージ

Webブラウザでカメラにアクセスしているときに表示されるエラーメッセージです。

■共通のエラーメッセージ

エラーメッセージ	原因と対処の方法
400 Bad Request	ブラウザとカメラのデータのやりとりでエラーが起こりました。接続を確認した上でもう一度操作してみてください。
404 Not Found	ブラウザとカメラのデータのやりとりでエラーが起こりました。接続を確認した上でもう一度操作してみてください。
405 Method Not Allowed	ブラウザとカメラのデータのやりとりでエラーが起こりました。接続を確認した上でもう一度操作してみてください。
500 Internal Server Error	サーバー内部でエラーが起こりました。接続を確認した上でもう一度操作してみてください。

■カメラコントロールの画面で表示されるエラーメッセージ

エラーメッセージ	原因と対処の方法
内部処理エラーです。	ブラウザとカメラのデータのやりとりで、何らかのエラーが起こりました。[戻る] ボタンをクリックした後、接続を確認した上でもう一度操作してみてください。
PC-CARD がセットされていません。	記録先としてPCカードが指定されていますがPCカードがセットされていません。[戻る] ボタンをクリックしてください。
CF-CARD がセットされていません。	記録先としてCFカードが指定されていますがCFカードがセットされていません。[戻る] ボタンをクリックしてください。
PC-CARD はライトプロテクトされています。	記録先としてPCカードが指定されていますがPCカードが書き込み禁止になっています。[戻る] ボタンをクリックして、ライトプロテクトを解除してください。

エラーメッセージ	原因と対処の方法
CF-CARD はライトプロテクトされています。	記録先としてCFカードが指定されていますがCFカードが書き込み禁止になっています。［戻る］ボタンをクリックして、ライトプロテクトを解除してください。
カードエラーです。	記録先として指定したカードが使用できません［戻る］ボタンをクリックしてください。
メモリオーバーです。	記録先のメディア（内蔵メモリーまたはPCカード、CFカード）の容量がいっぱいで撮影できません。［戻る］ボタンをクリックしてください。
撮影エラーです。	撮影した画像にエラーが起こりました。［戻る］ボタンをクリックした後、接続を確認した上でもう一度操作してみてください。

■ JOB Navi. 設定の画面で表示されるエラーメッセージ

エラーメッセージ	原因と対処の方法
ファイルが指定されていません。	［読み込み先］のファイル名が指定されていない状態で、［PC 読込開始］ボタンがクリックされました。
不正なファイルが読み込まれました。	［読み込み先］として選択されたファイルが正しくありません。撮影リストまたはHTML テンプレートのファイルを選択してください。
これ以上ファイルを読み込めません。	カメラ側で保持できる撮影リストまたはHTMLテンプレート数が限界に達しています。あるいはファイル読み込み用メモリが不足しています。不要な撮影リストやHTMLテンプレートを削除してください。
これ以上リストを追加できません。	撮影リスト数が上限に達しています。不要な撮影リストを削除してください。
PC-CARD がセットされていません。	PC カードがセットされていないため、PC カードの内容を見ることができません。
CF-CARD がセットされていません。	CF カードがセットされていないため、CF カードの内容を見ることができません。
PC-CARD はライトプロテクトされています。	ライトプロテクトされた PC カードがセットされています。［戻る］ボタンをクリックし、ライトプロテクトを解除してください。
CF-CARD はライトプロテクトされています。	ライトプロテクトされた CF カードがセットされています。［戻る］ボタンをクリックし、ライトプロテクトを解除してください。
ファイルの書き込みに失敗しました。	メモリーフルのため書き込みに失敗しました。メディア（内蔵メモリーまたは PC カード、CF カード）内の不要なファイルを削除するか、別のカードに書き込みを行ってください。
これ以上カットを追加できません。	撮影リスト中のカット数が上限に達しています。不要なカットを削除してください。
未入力の項目があります。	カット名未入力のカットがあります。カット名を指定してください。
無効な文字（半角カナ等）が含まれています。	半角カナなどの文字は使うことができません。正しい文字で入力しなおしてください。
既に同名のファイルが存在します。	すでに同名のHTMLファイルがあります。HTMLファイルのファイル名を変更してください。

エラーメッセージ	原因と対処の方法
既に同じ項目が登録されています。	すでに同名のカットがあります。カット名を変更してください。
ファイル名が長すぎます。（32 文字以下）	ファイル名として使える文字は32文字までです。ファイル名を変更してください。

■セットアップの画面で表示されるエラーメッセージ

エラーメッセージ	原因と対処の方法
ファイルが指定されていません。	［読み込み先］のファイル名が指定されていない状態で、［PC 読込開始］ボタンがクリックされました。
不正なファイルが読み込まれました。	［読み込み先］として選択されたファイルが正しくありません。アドレス帳のファイルを選択してください。
これ以上アドレスを追加できません。	アドレス帳に入るアドレスの数が上限に達しています。不要なアドレスを削除してください。
これ以上定型文を追加できません。	定型文の数が上限に達しています。不要な定型文を削除してください。
これ以上ダイアルアップ先を追加できません。	ダイヤルアップ先の数が上限に達しています。不要なダイヤルアップ先を削除してください。
未入力の項目があります。	必要な入力項目が未入力になっています。正しく入力してください。
無効な文字（半角カナ等）が含まれています。	半角カナなどの文字は使うことができません。正しい文字で入力しなおしてください。
範囲外の数値が指定されています。	数値入力項目で範囲外の数値が指定されています。正しい数値を指定しなおしてください。
ファイルの書き込みに失敗しました。	メモリフルなどで書き込みに失敗しました。メディア（内蔵メモリーまたは PC カード、CF カード）内の不要なファイルを削除するか、別のカードに書き込みを行ってください。
同じダイヤルアップ名が既に存在します。別の名前に変更してください。	指定したダイヤルアップ名は既に登録されています。別の名前に変更してください。
同じ氏名が既に存在します。別の名前に変更してください。	指定した氏名は既に登録されています。別の名前に変更してください。
無効な文字（全角文字）が含まれています。	半角英数のみ有効な項目に全角が含まれています。全角文字を半角に修正してください。
アドレス帳が登録されていません。	アドレス帳が登録されていないため、バックアップできません。アドレス帳を登録して、再度操作してください。

■設定バックアップ／設定リストアの画面で表示されるエラーメッセージ

エラーメッセージ	原因と対処の方法
バックアップファイルの生成に失敗しました。	メディアの不足などの原因のためバックアップファイルの作成に失敗しました。他のアプリケーションを終了して、もう一度操作してみてください。
ファイルが指定されていません。	ファイル名が指定されていない状態で、リストアを実行しようとしました。ファイルを選択してください。
不正なファイルが読み込まれました。	選択されたファイルが正しくありません。正しいバックアップファイルを選択してください。

エラーメッセージ	原因と対処の方法
設定のリストアに失敗しました。	メディアの不足などの原因のためバックアップファイルのリストアに失敗しました。他のアプリケーションを終了して、もう一度操作してみてください。
ファイルの書き込みに失敗しました。	メモリフルなどで書き込みに失敗しました。メディア（内蔵メモリーまたはPCカード、CFカード）内の不要なファイルを削除するか、メモリーを変えてから 書き込みを行ってください。

その他のエラーメッセージ

拡張機能やTWAINドライバ、ダイレクト受信などのソフトウェアが表示するエラーメッセージです。

エラーメッセージ	原因と対処の方法
他のアプリケーションが通信を行っています。このまま待ちますか?	複数のソフトウェアがカメラとのやりとりを実行しようとしています。そのまま、しばらくお待ちください。
NpxComm.dllのバージョンが異なります。再インストールを行ってください。	問題のあるファイルがインストールされています。付属のCD-ROMからRDC-i700 Explorer Plug-inをインストールしなおしてください。
RDC-i700と接続されていません。接続を確認してください。	カメラが正しく接続されていません。接続を確認してください。
RDC-i700へのアクセスがタイムアウトで終了しました。	カメラが正しく接続されていません。接続を確認してください。
メモリ領域の確保に失敗しました。	パソコン側のメディアが不足しています。パソコンを再起動して、他のアプリケーションが起動していない状態で作業を行ってください。
指定したドライブ／フォルダ／ファイルが存在しません。	指定されたドライブやフォルダ、ファイルはすでに削除されています。
ドライブがフォーマットされていません。	指定されたドライブは未フォーマットの状態です。フォーマットを実行してください。
ドライブにアクセスできません。	パソコンとのデータのやりとりでエラーが起こりました。カメラを再起動してください。
このドライブはフォーマットできません。	指定されたドライブのフォーマットができません。カメラを再起動して、再度試してみてください。
このドライブは読みとり専用です。	指定されたドライブが書込み禁止になっています。書き込み禁止を解除してください。
不正な名前です。	コピー／移動時に指定されたファイル名が正しくありません。正しいファイル名を指定してください。
ドライブがいっぱいです。	ドライブがいっぱいのため、コピー／移動ができません。不要なファイルを削除してください。
指定した名前と同じ名前が存在します。	コピー／移動時に指定されたファイル名のファイルがすでに存在します。別のファイル名を指定してください。
フォルダ構造が深すぎます。	フォルダの階層が深くなりすぎているため、フォルダが作成できません。階層を浅くしてください。
削除できません。	指定されたファイルは、削除禁止のファイルです。

エラーメッセージ	原因と対処の方法
転送できないフォルダ／ファイルです。	指定されたファイル／フォルダは、転送禁止のフォルダ／ファイルです。
RDC-i700 が使用している名前です。	指定されたファイル名は、本ソフトウェアで使用しています。別のファイル名を指定してください。
RDC-i700 にフォルダを転送することはできません。	RDC-i700 にパソコンからフォルダーを転送することはできません。RDC-i700 側でフォルダーを作成してからパソコンのフォルダー内のファイルを転送してください。
これ以上ディレクトリを作成することができません。	フォルダ数が限界に達しています。不要なフォルダを削除してください。
内部エラーです。	何らかのエラーが起こりました。カメラを再起動してください。それでも直らない場合は、付属の CD-ROM から RDC-i700 Explorer Plug-in をインストールしなおしてください。
このフォルダには既に○○ファイルが存在します。	コピー／移動時に指定されたファイル名のファイルがすでに存在します。上書きする場合は［実行］をクリックします。
このフォルダには既に読みとり専用ファイル○○が含まれています。	コピー／移動時に指定されたファイル名のファイルがすでに存在します。上書きする場合は［実行］をクリックします。
RDC-i700 に接続できません。接続状態を確認してください。	カメラが正しく接続されていません。接続を確認してください。
通信が失敗しました。接続状態を確認してください。	カメラが正しく接続されていません。接続を確認してください。
画像を選択してください。	画像ファイルを選択しないで、転送を実行しようとしました。画像ファイルを選択後、転送してください。
メモリ不足です。他のアプリケーションを終了してください。	パソコン側のメディアが不足しています。パソコンを再起動して、他のアプリケーションが起動していない状態で作業を行ってください。
○○にアクセスできません	ドライブの準備ができていないか、フォルダ・ファイルが存在しません。
TWAIN 内部エラー。	TWAIN.DLL でエラーが起こりました。付属の CD-ROM から TWAIN ドライバをインストールしなおしてください。Windows の場合、「RDC-i700 Explorer Plug-in」の中にあります。
Windows ｿｹｯﾄの初期化に失敗しました。	Windows のソケット作成時にエラーが起こりました。WinSock を再インストールしてください。Windows 95 の場合、「RDC-i700 Explorer Plug-in」の中にあります。
ｿｹｯﾄのﾃﾞｰﾀ受信に失敗しました。	カメラが正しく接続、設定されていません。カメラの接続と設定を確認してください。
ｿｹｯﾄのﾃﾞｰﾀ送信に失敗しました。	カメラが正しく接続、設定されていません。カメラの接続と設定を確認してください。
ｿｹｯﾄの作成に失敗しました。	Windows のソケット作成時にエラーが起こりました。WinSockを再インストールしてください。また、ポートを再設定してみてください。Windows 95 の場合、「RDC-i700 Explorer Plug-in」の中にあります。
必要な DLL が見つかりません。	ソフトウェアの初期化に失敗しました。付属の CD-ROM からスタンプ転送ソフトウェアをインストールしなおしてください。Windows の場合、「RDC-i700 Explorer Plug-in」の中にあります。

エラーメッセージ	原因と対処の方法
RDC-i700 に接続できません。	カメラが正しく接続、設定されていません。カメラの接続と設定を確認してください。
RDC-i700 と通信できません。	カメラが正しく接続、設定されていません。カメラの接続と設定を確認してください。
このファイルは、画素数が大きすぎるか不明な形式のため、転送できません。	指定されたファイルがスタンプとして使用可能な形式になっていません。正しい形式のファイルを選択してください。
ファイルが読み込めません。	パソコン側のメディアが不足しています。パソコンを再起動して、他のアプリケーションが起動していない状態で作業を行ってください。
ファイルが選択されていません。	BMP ファイル、または GIF ファイルを選択してから、スタンプ転送を実行してください。
RDC-i700 のプロパティから接続設定を行ってください。	接続する RDC-i700 の IP アドレスが設定されていません。エクスプローラから RDC-i700 のプロパティを実行し、IP アドレスを設定してください。
少なくとも１つ以上のスタンプファイルを設定してください。	すべての画素数でスタンプファイルの設定が自動になっています。少なくとも１つ以上のスタンプファイルを設定してください。
スタンプ転送に失敗しました。接続を確認してやり直してください	カメラが正しく接続されていません。接続を確認してください。

困ったときの対処法

設定が正常に動作しなかったときは、次のように操作してください。

使用不能になったデバイスの復帰

ドライバをインストールする前にUSBケーブルを抜き差ししたり、インストールを途中で中止したときなど、カメラが不明なデバイスとして認識された場合の対処法です。

❶ カメラとパソコンをUSBケーブルで接続し、カメラの電源を入れます。

❷ デバイスマネージャを起動します。

Windows 98の場合：[スタート] ボタンから [設定] → [コントロールパネル] を選択します。開いたウィンドウ内の [システム] アイコンをダブルクリックします。[システムのプロパティ] ダイアログボックスの [デバイスマネージャ] タブを選択します。

Windows 2000の場合：[スタート] ボタンから [設定] → [コントロールパネル] を選択します。開いたウィンドウ内の [システム] アイコンをダブルクリックします。[ハードウェア] → [デバイスマネージャ] と選択します。

❸ [デバイスマネージャ] の [ポート (COM/LPT)] の下にある [RICOH Camera Port]、または [ユニバーサルシリアルバスコントローラ] の下にある [RICOH USB Virtual Com] に使用不能デバイスのマーク「!」が付いていないか確認します。

❹「!」が付いているデバイスを指定し、[削除] ボタンをクリックします。確認の画面が表示されたら [OK] をクリックします。

❺ 一旦、カメラとパソコンの電源を切ります。

❻ パソコンからUSBケーブルを外した後、パソコンの電源を入れます。

❼ USBドライバをアンインストールします。

USBドライバのアンインストールの操作は、インストールの操作「USBドライバをインストールする」(P. 14) と同じです。

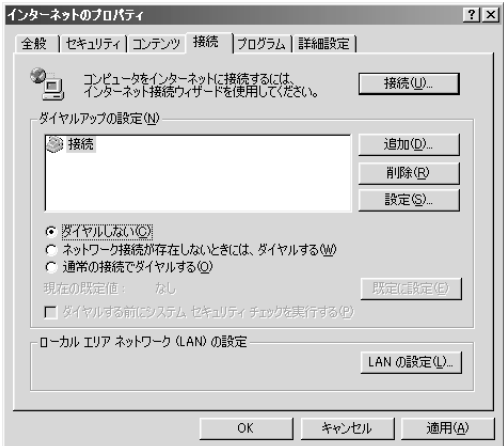
❽ 再度、USBドライバをインストールします。

プロキシサーバを確認する方法

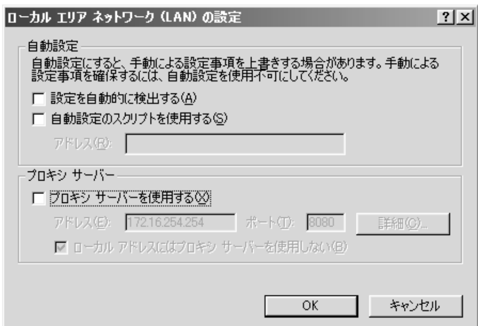
ブラウザからカメラをコントロールして使用する場合、ブラウザからカメラに接続できないときは、次のような手順でプロキシサーバの設定を確認します。

インターネットエクスプローラ（バージョン 5.X）の場合

❶ デスクトップの[Internet Explorer]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
❷[接続]タブをクリックします。
❸[ＬＡＮの設定]をクリックします。



❹[プロキシサーバー]の欄の[プロキシサーバーを使用する]のチェックを外します。



ダイヤルアップアダプタをインストールする

ネットワークコンポーネントにダイヤルアップアダプタが表示されていないときは、次のような手順で、ダイヤルアップアダプタをインストールします。

❶デスクトップ上の[ネットワークコンピュータ]のアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

❷[追加]をクリックします。

[ネットワークコンポーネントの選択]画面が表示されます。

❸[アダプタ]を選択し、[追加]をクリックします

❹ 製造元：から[Microsoft]を選択し、ネットワークアダプタ：から[ダイヤルアップアダプタ]をクリックします。

❺[OK]をクリックします。

❻ コンピュータを再起動します。

これで、ネットワークコンポーネントにダイヤルアップアダプタが追加されました。ダイヤルアップサーバーソフトウェアのインストールの手順に進んでください。

参照 ・P.148「ダイヤルアップサーバーソフトウェアのインストール」

ダイヤルアップ設定を確認する方法

ダイレクト通信の受信側の設定が正常にされているにもかかわらず、ダイヤルアップサーバが動作しない場合は以下の設定をご確認ください。

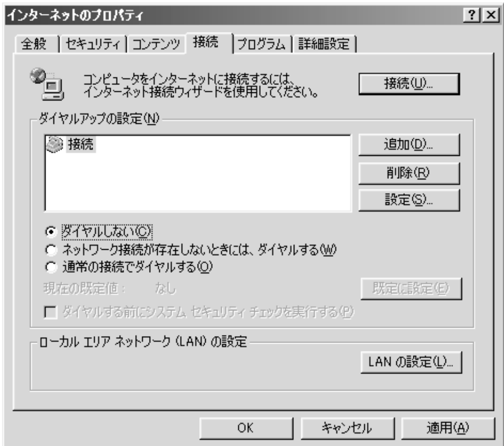
インターネットエクスプローラ（バージョン 5.X）の場合

❶ デスクトップの[Internet Explorer]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

❷[接続]タブをクリックします。

❸[ダイヤルアップの設定]で[ダイヤルしない]をクリックします。

[ダイヤルする]が選択されていると、パソコンに着信したとき、ダイヤルアップダイアログ（ダイヤルアップの要求画面）が表示され、データ通信が開始できません。



MEMO

索引

五十音別索引

記号／アルファベット

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

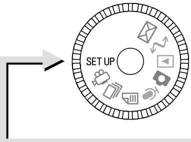
ハ行

マ行

ラ行

付録

機能別索引



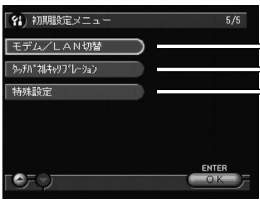
SETUPモード　SETUP

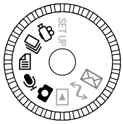












撮影モード

◆MENUキー



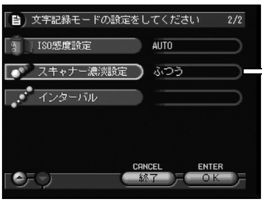
フォルダ選択	カメラ編	P.51
音声付き撮影	カメラ編	P.61
フォーカス	カメラ編	P.70
日付入れ撮影	カメラ編	P.71
フラッシュ光量	カメラ編	P.63



ISO感度設定	カメラ編	P.72
オートブラケット	カメラ編	P.73
赤目モード	カメラ編	P.74
非圧縮	カメラ編	P.75
モノトーンモード	カメラ編	P.76



インターバル	カメラ編	P.77
ソフトモード	カメラ編	P.78
長時間露光	カメラ編	P.79
画像スタンプ	カメラ編	P.80

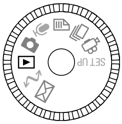


スキャナー濃淡設定 （文字モードのみ）	カメラ編	P.81

◆J キー

パソコンとの連携編　P.102

付録



再生モード ▶

◆編集モード

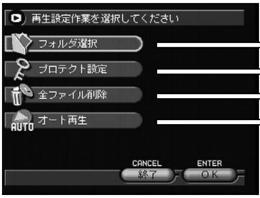


(アイコン)	カメラ編	P.89、90
(アイコン)	カメラ編	P.91
(アイコン)	カメラ編	P.103
(アイコン)	カメラ編	P.112



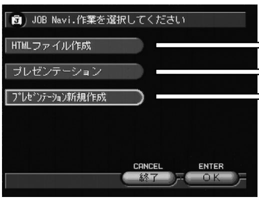
画像編集	カメラ編	P.94
メモ	カメラ編	P.97
コピー/移動	カメラ編	P.92
送信	通信/インターネット編	P.73,75,80
クイック	通信/インターネット編	P.71

◆MENUキー

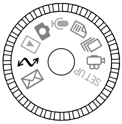


フォルダ選択	カメラ編	P.100
プロテクト設定	カメラ編	P.100
全ファイル削除	カメラ編	P.113
オート再生	カメラ編	P.101

◆編集モード→ J キー

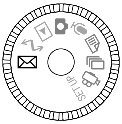


HTMLファイル作成	通信/インターネット編	P.118
プレゼンテーション	カメラ編	P.108
プレゼンテーション新規作成	カメラ編	P.106



PCモード

パソコンとの連携編



通信モード



メール	通信/インターネット編	P.89
ダイレクト送信	通信/インターネット編	P.99
FAX	通信/インターネット編	P.102
Web	通信/インターネット編	P.105
FTPアップロード	通信/インターネット編	P.120

リコー修理受付センター

リコー修理受付センター

0120-053956

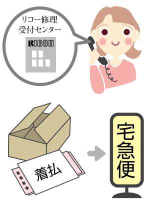
FreeDial

●受付時間：月曜日～金曜日　9：00～17：00
（土、日、祝日を除く）
●取扱商品：イメージキャプチャリングデバイス（本製品）

万一、本製品がご使用中に故障した場合は、下記のサービスメニューからお客様がご希望のサービス方法をお選びいただき、記載されている修理受付センターまでお申し込みください。

＊本製品の保証書に記載された保証期間内は、無料修理となりますが、保証書裏面の保証規定第２項の記載に該当する場合は、保証の対象にはなりません。
＊各サービスメニューの対象は、製品本体のみとさせていただきます。
＊本サービスは、日本国内のみ有効です。

●たくはいサービス●



着払い宅急便にてお送りいただくサービスです

リコー修理受付センターにお電話でお申込みいただきますと、その日のうちに梱包材料および送り先を印刷した着払い伝票をお送りします。お送りした材料で梱包し、最寄りの宅急便取扱店へお持ちください。

（期間）　宅急便取扱店がお預かりしてから、弊社営業日で10日間ですが、修理完成後あらためてお届け日をご連絡させていただきます。

（料金）　保証内(無料)修理の場合は料金はかかりません。保証外(有料)修理の場合には修理料金を配達の際に申し受けます。

●ひきとりサービス●



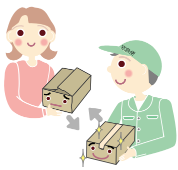
訪問・お預かりサービスです

リコー修理受付センターにお電話でお申込みいただきますと、運送業者がお客様のご自宅（事務所）に訪問し、機械を梱包してお預りします。

（期間）　宅急便取扱店がお預かりしてから、弊社営業日で10日間ですが、修理完成後あらためてお届け日をご連絡させていただきます。

（料金）　初年度保証期間中でも有効ですが、引取り梱包料金2,000円を別途申し受けます。
初年度保証期間以後は規定料金に2,000円が加算となります。
修理料金は配達の際に申し受けます。

●こうかんサービス●



同一機種との訪問・交換サービスです

本サービスは機械を連続してご使用になっていて、修理のためにお預りできないお客様に最適です。リコー修理受付センターにお電話でお申込みいただきますと、お使いの機種と同一機種を運送業者が持参し、交換致します。

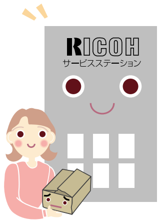
※本サービスは初年度保証期間終了後有効となります。

（期間）　お申込み日から弊社営業日で３日以内に交換いたします。

（料金）　故障内容で決めさせていただいた規定料金に引取梱包料金2,000円と交換料金5,000円が加算となります。料金は配達の際申し受けます。

※ 新たにご提供する機械については、新品ではないこと、および外観、色合い等が交換前の機械と同一でないことをあらかじめご了承願います。
※ 本サービスにより回収した機械のお客様へのご返却はいたしかねます。
※ 回収する機械のお客様のプライベート情報や、必要なデータ等が残ったままにならないように、十分ご注意願います。
※ 限定販売品や名入れ・刻印等を施した製品は対象外とさせていただきます。

●もちこみサービス●　**サービスステーションへ御持参いただくサービスです**



お買い上げのご販売店、または「リコー製品サービス相談窓口」一覧に記載されている最寄りのサービスステーションにお持ちいただいた場合でも修理の受付をいたします。修理期間、料金はお持ちいただいた際におたずねください。

時間帯指定サービス

たくはいサービス、ひきとりサービス、こうかんサービスの各サービスで、修理完成品の配達日の時間帯指定ができます。時間帯は10：00～20：00までの間で、時間帯区切りは2時間です。

①10：00～12：00　**②12：00～14：00**　**③14：00～16：00**
④16：00～18：00　**⑤18：00～20：00**
＊リコー修理受付センターへご連絡の際、お申し込みください。

お願い

1. 修理に際し、メモリー等記憶装置内のデータの保存については保証いたしかねますのでご了承ください。
2. 修理におだしになる前に、バッテリーのチェックと使用説明書の再読（ご使用方法の再確認）をお願いします。
3. 修理個所によっては規定以上の日数がかかる場合がございますので、修理には余裕を持ってお出しください。
4. 修理ご依頼の際は、故障内容と故障個所をできるだけ詳しくお申し出ください。
5. 「リコー修理受付センター」は上記取扱商品の故障に関する修理方法、修理期間等のお問い合わせに限らせていただきます。
   修理以外の製品に関する機能・性能、使用方法のお問合せ、ご相談は巻末に記載の「リコーお客様相談室」や「■インターネット」「■@nifty/リコーファンフォーラム」までお願い申し上げます。

MEMO

JA L213

リコーお客様相談室

電話番号をかけ間違えないようにご注意ください。

お客様相談室

弊社製品に関する要望、その他お困りの点がございましたら、「お客様相談室」にご連絡ください。

0120 FreeDial **0120-000475**

FAX 0120-479417

●この電話は東京都港区のリコー本社でお受けいたします。
●受付時間：９～17時（土、日、祝日を除く）

インターネット／パソコン通信でも本製品の情報提供やご質問をお受けしています。

■インターネット

http://www.ricoh.co.jp/dc/index.html

■ @nifty ／リコーファンフォーラム

GO FRICOH

■札幌支店	札幌市北区北七条西4丁目12番地（ニッセイMKビル）〒060-0807 ...	☎ 011（700）5551
■仙台支店	仙台市宮城野区榴岡3-7-35（安田火災仙台ビル）〒983-0852 ...	☎ 022（292）2025
■関東支店	大宮市仲町2-60（仲町川鍋ビル）〒330-0845	☎ 048（645）1011
■東京支店	東京都中央区銀座6-14-6（リコー三愛ビル）〒104-8155	☎ 03（3543）5111
■名古屋支店	名古屋市中区丸の内2-20-19（名古屋東京海上ビル）〒460-0002	☎ 052（201）8211
■大阪支店	吹田市江の木町34-5（リコービル）〒564-0053	☎ 06（6337）1161
■広島支店	広島市中区東平塚町4-21（リコー三愛ビル）〒730-0025	☎ 082（243）2101
■福岡支店	福岡市博多区博多駅東2-1-1（福岡リコー近鉄ビル）〒812-0013	☎ 092（441）8731
■ＭＡ事業部	東京都中央区銀座6-14-6（リコー三愛ビル）〒104-8155	☎ 03（3543）5111



株式会社 リコー
東京都港区南青山1-15-5 リコービル 〒107-8544
Tel:(03)3479-3111(代表)

2000年10月　L213-1553A